

定期調査報告書

(第一面)

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、
 事実と相違ありません。

特定行政庁 様 令和 年 月 日

報告者氏名

調査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 〒 -

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】 () -

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 〒 -

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】 () -

【3. 調査者】

(代表となる調査者)

(石川県建築住宅センター

登録第

号)

【イ. 資格等】 () 建築士

()

登録第

号

特定建築物調査員

第

号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

(石川県建築住宅センター

登録第

号)

() 建築士事務所

()

) 知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】 〒 -

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】 () -

(その他の調査者)

(石川県建築住宅センター

登録第

号)

【イ. 資格等】 () 建築士

()

登録第

号

特定建築物調査員

第

号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

(石川県建築住宅センター

登録第

号)

() 建築士事務所

()

) 知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】 〒 -

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】 () -

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【ニ. 用途】

【5. 調査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり(既存不適格) 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月に改善予定) 無

【ニ. その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
令和 年 月 日		
第 号		
係員氏名		

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 敷地の位置】

【イ. 防火地域等】 防火地域 準防火地域
 その他 () 指定なし

【ロ. 用途地域】

【2. 建築物及びその敷地の概要】

【イ. 構造】 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造
 鉄骨造 その他 ()

【ロ. 階数】 地上 階 地下 階

【ハ. 敷地面積】 m²

【ニ. 建築面積】 m²

【ホ. 延べ面積】 m² (うち対象床面積 m²)

【3. 階別用途別床面積】

【イ. 階別用途別】 (用途) (床面積)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
【ロ. 用途別】 () (m²)
() (m²)
() (m²)

【4. 性能検証法等の適用】

耐火性能検証法 防火区画検証法
 区画避難安全検証法 (階) 階避難安全検証法 (階)
 全館避難安全検証法
 その他 ()

【5. 増築、改築、用途変更等の経過】

昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()
昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()
昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()
昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()

【6. 関連図書の整備状況】

【イ. 確認に要した図書】 有 (各階平面図あり) 無
【ロ. 確認済証】 有 無
交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()
【ハ. 完了検査に要した図書】 有 無
【ニ. 検査済証】 有 無
交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()
【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】 有 無
【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】 有 無 対象外

【7. 備考】

調査等の概要

【1. 調査及び検査の状況】

- 【イ. 今回の調査】 令和 年 月 日実施
- 【ロ. 前回の調査】 実施 (平成・令和 年 月 日報告) 未実施
- 【ハ. 建築設備の検査】 実施 (令和 年 月 日報告) 未実施
- 【ニ. 昇降機等の検査】 実施 (令和 年 月 日報告) 未実施
- 【ホ. 防火設備の検査】 実施 (令和 年 月 日報告) 未実施

【2. 調査の状況】

(敷地及び地盤)

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

(建築物の外部)

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

(屋上及び屋根)

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

(建築物の内部)

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

(避難施設等)

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

(その他)

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

【3. 石綿を添加した建築材料の調査状況】

(該当する室)

- 【イ. 該当建築材料の有無】 有 (飛散防止措置無) ()
- 有 (飛散防止措置有) ()
- 無

- 【ロ. 措置予定の有無】 有 (令和 年 月 に改善予定) 無

【4. 耐震診断及び耐震改修の調査状況】

- 【イ. 耐震診断の実施の有無】 有 無 (平成・令和 年 月 に実施予定) 対象外
- 【ロ. 耐震改修の実施の有無】 有 無 (平成・令和 年 月 に実施予定) 対象外

【5. 建築物等に係る不具合等の状況】

- 【イ. 不具合等】 有 無
- 【ロ. 不具合等の記録】 有 無
- 【ハ. 改善の状況】 実施済 改善予定 (令和 年 月 に実施予定) 予定なし

【6. 備考】

建築物等に係る不具合等の状況

不具合等を把握した年月	不具合等の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等
年月			年月	

(その他の調査者)	(石川県建築住宅センター	登録第	号)
【イ. 資格等】	()建築士	()	登録第
	特定建築物調査員		号
【ロ. 氏名のフリガナ】			
【ハ. 氏名】			
【ニ. 勤務先】	(石川県建築住宅センター	登録第	号)
	()建築士事務所()知事登録第	号
【ホ. 郵便番号】	〒	—	
【ヘ. 所在地】			
【ト. 電話番号】	()	—	

(その他の調査者)	(石川県建築住宅センター	登録第	号)
【イ. 資格等】	()建築士	()	登録第
	特定建築物調査員		号
【ロ. 氏名のフリガナ】			
【ハ. 氏名】			
【ニ. 勤務先】	(石川県建築住宅センター	登録第	号)
	()建築士事務所()知事登録第	号
【ホ. 郵便番号】	〒	—	
【ヘ. 所在地】			
【ト. 電話番号】	()	—	

(その他の調査者)	(石川県建築住宅センター	登録第	号)
【イ. 資格等】	()建築士	()	登録第
	特定建築物調査員		号
【ロ. 氏名のフリガナ】			
【ハ. 氏名】			
【ニ. 勤務先】	(石川県建築住宅センター	登録第	号)
	()建築士事務所()知事登録第	号
【ホ. 郵便番号】	〒	—	
【ヘ. 所在地】			
【ト. 電話番号】	()	—	

付近見取図

添付図があれば不用

注意 付近見取図には、方位、道路および目標となる地物を明示して下さい。

建築物定期調査結果書

建築物所有者 又は 管理者

様

建築物の所在地

名 称

用 途

調査年月日 令和 年 月 日

上記建築物について建築基準法第12条第1項の規定により調査した結果は次のとおりです。

令和 年 月 日

調査者 住 所

氏 名

所 属

電 話 ()

—

本書の内容を確認しました。

令和 年 月 日

建築物所有者 又は 管理者

氏 名

調査立会者

氏 名

建物履歴調査票

1. 関連図書の整備状況

【イ. 確認に要した図書】 有 (各階平面図あり) 無

【ロ. 初回の確認済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ハ. 直近の確認済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ニ. 完了検査に要した図書】 有 無

【ホ. 初回の検査済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ヘ. 直近の検査済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ト. 維持保全に関する準則又は計画】 有 無

【チ. 前回の調査に関する書類の写し】 有 無 対象外

2. 主な改修・修繕等の経緯及び内容

昭和・平成・令和	年	月	日	概要()
昭和・平成・令和	年	月	日	概要()
昭和・平成・令和	年	月	日	概要()
昭和・平成・令和	年	月	日	概要()

3. 主な改修・修繕等の履歴配置図・平面図等

調査結果表

番号	調査項目		調査結果			担当調査者番号
			指摘なし	要是正	既存不適格	
当該調査に関与した調査者	氏名		調査者番号			
	代表となる調査者					1
	その他の調査者					2
						3
						4
			5			
1 敷地及び地盤						
(1)	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況				
(2)	敷地	敷地内の排水の状況				
(3)	敷地内の通路	敷地内の通路の確保の状況				
(4)		有効幅員の確保の状況				
(5)		敷地内の通路の支障物の状況				
(6)	塀	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況				
(7)		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況				
(8)	擁壁	擁壁の劣化及び損傷の状況				
(9)		擁壁の水抜きパイプの維持保全の状況				
2 建築物の外部						
(1)	基礎	基礎の沈下等の状況				
(2)		基礎の劣化及び損傷の状況				
(3)	土台 (木造に限る。)	土台の沈下等の状況				
(4)		土台の劣化及び損傷の状況				
(5)	外壁	躯体等	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況			
(6)			木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)			組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)			補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)		鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況				
(10)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況				
(11)		外装仕上げ材等	タイル、石貼り等 (乾式工法によるものを除く。)、モルタル等の劣化及び損傷の状況			
(12)			乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況			
(13)			金属系パネル (帳壁を含む。) の劣化及び損傷の状況			
(14)			コンクリート系パネル (帳壁を含む。) の劣化及び損傷の状況			
(15)	窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況				
(16)		はめ殺し窓のガラスの固定の状況				
(17)	外壁に緊結された広告板、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況				
(18)		支持部分等の劣化及び損傷の状況				

番号	調査項目		調査結果			担当調査者番号	
			指摘なし	要是正	既存不適格		
3	屋上及び屋根						
(1)	屋上面	屋上面の劣化及び損傷の状況					
(2)	屋上周り（屋上面を除く。）	パラペットの立上り面の劣化及び損傷の状況					
(3)		笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況					
(4)		金属笠木の劣化及び損傷の状況					
(5)		排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況					
(6)	屋根	屋根の防火対策の状況					
(7)		屋根の劣化及び損傷の状況					
(8)	機器及び工作物（冷却塔設備、広告塔等）	機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況					
(9)		支持部分等の劣化及び損傷の状況					
4	建築物の内部						
(1)★	防火区画	令第112条第11項から第13項までに規定する区画の状況					
(2)★		令第112条第1項、第4項、第5項又は第7項から第10項までの各項に規定する区画の状況					
(3)★		令第112条第18項に規定する区画の状況					
(4)★		防火区画の外周部	令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の処置の状況				
(5)★			令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況				
(6)	壁の室内に面する部分	躯体等	木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況				
(7)			組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況				
(8)			補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況				
(9)			鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況				
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況				
(11)		耐火構造の壁又は準耐火構造の壁（防火区画を構成する壁に限る。）	準耐火性能等の確保の状況				
(12)			部材の劣化及び損傷の状況				
(13)			鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況				
(14)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況				
(15)		令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁	令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁の状況				
(16)		令第128条の5各項に規定する建築物の壁の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況				
(17)		床	躯体等	木造の床躯体の劣化及び損傷の状況			
(18)				鉄骨造の床躯体の劣化及び損傷の状況			
(19)				鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床躯体の劣化及び損傷の状況			
(20)	床	耐火構造の床又は準耐火構造の床（防火区画を構成する床に限る。）	準耐火性能等の確保の状況				
(21)			部材の劣化及び損傷の状況				
(22)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況				

番号	調査項目		指摘なし	調査結果		担当調査者番号
				要是正	既存不適格	
(23)	天井	令第128条の5各項に規定する建築物の天井の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況			
(24)			室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況			
(25)		特定天井	特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況			
(26)★	防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）又は戸（令第112条第19項第二号に掲げる戸に限る。以下この表において同じ。）		区画に対応した防火設備又は戸の設置の状況			
(27)★			居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備又は戸におけるくぐり戸の設置の状況			
(28)★			防火扉又は戸の開放方向			
(29)★			常時閉鎖又は作動した状態にある防火設備（防火扉を除く。）又は戸（以下この表において「常閉防火設備等」という。）の本体及び枠の劣化及び損傷の状況			
(30)★			各階の主要な常閉防火設備等の閉鎖又は作動の状況			
(31)★			常閉防火設備等の閉鎖又は作動の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況			
(32)★			常時閉鎖した状態にある戸の固定の状況			
(K1)	各階の主要な常閉防火扉（常時閉鎖した状態にある防火扉をいう。以下この項において同じ。）		閉鎖又は作動の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況			
(K2)			取付けの状況			
(K3)			常閉防火扉並びにその枠及び金物の劣化及び損傷の状況			
(K4)			固定の状況			
(K5)			作動の状況（常閉防火扉であって人の通行の用に供する部分に設けるもの。）			
(33)	照明器具、懸垂物等		照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況			
(34)	警報設備		警報設備の設置の状況			
(35)			警報設備の劣化及び損傷の状況			
(36)	スプリンクラー設備		スプリンクラー設備の設置の状況			
(37)			スプリンクラー設備の劣化及び損傷の状況			
(38)	居室の採光及び換気		採光のための開口部の面積の確保の状況			
(39)			採光の妨げとなる物品の放置の状況			
(40)			換気のための開口部の面積の確保の状況			
(41)			換気設備の設置の状況			
(42)	石綿等を添加した建築材料		吹付け石綿及び吹付けロックウールでその含有する石綿の重量が当該建築材料の重量の0.1パーセントを超えるもの（以下「吹付け石綿等」という。）の使用の状況			
(43)			吹付け石綿等の劣化の状況			
(44)			除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況			
(45)			囲い込み又は封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び損傷の状況			
5	避難施設等					
(1)★	令第120条第2項に規定する通路		令第120条第2項に規定する通路の確保の状況			
(2)★	廊下		幅の確保の状況			
(3)★			物品の放置の状況			
(4)★	出入口		出入口の確保の状況			
(5)★			物品の放置の状況			
(6)★	屋上広場		屋上広場の確保の状況			

番号	調査項目		調査結果			担当 調査者 番号
			指摘 なし	要是正		
				既 存 不 適 格		
(7)	避難上有効なバルコニー	避難上有効なバルコニーの確保の状況				
(8)		手すり等の劣化及び損傷の状況				
(9)		物品の放置の状況				
(10)		避難器具の操作性の確保の状況				
(11)	階段	直通階段の設置の状況				
(12)		幅の確保の状況				
(13)		手すりの設置の状況				
(14)		物品の放置の状況				
(15)		階段各部の劣化及び損傷の状況				
(16)	階段	屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の状況			
(17)		屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況			
(18)		開放性の確保の状況				
(19)	特別避難階段	バルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況				
(20)		階段室又は付室（以下「付室等」という。）の排煙設備の設置の状況				
(21)		付室等の外気に向かって開くことができる窓の状況				
(22)		物品の放置の状況				
(23)	排煙設備等	防煙壁	防煙区画の設置の状況			
(24)			防煙壁の劣化及び損傷の状況			
(25)	排煙設備	排煙設備	排煙設備の設置の状況			
(26)			排煙口の維持保全の状況			
(27)	その他の設備等	非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況			
(28)			非常用の進入口等の維持保全の状況			
(29)		非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況			
(30)			乗降ロビー等の排煙設備の設置の状況			
(31)			乗降ロビー等の外気に向かって開くことができる窓の状況			
(32)			物品の放置の状況			
(33)		非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況			
(K6)			作動の状況			
(K7)			照明の妨げとなる物品の放置の状況			
6	その他					
(1)	特殊な構造等	膜構造建築物の膜体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況			
(2)			膜張力及びケーブル張力の状況			
(3)		免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。）			
(4)			上部構造の可動の状況			
(5)	避雷設備	避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況				
(6)	煙突	建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部の劣化及び損傷の状況			
(7)			付帯金物の劣化及び損傷の状況			
(8)		令第138条第1項第一号に掲げる煙突	煙突本体の劣化及び損傷の状況			
(9)			付帯金物の劣化及び損傷の状況			

任意調査結果表

番号	任意調査項目		調査結果		担当 調査者 番号
			指摘 なし	特記 事項有	
8	敷地及び地盤				
(1)	屋外機器等（配電塔、電力等引込柱、外灯等）	機器本体の劣化及び損傷の状況			
(2)		支持部分等の劣化及び損傷の状況			
(3)	空地、通路等の管理状況	通路として利用上の障害物等はないか			
(4)		空地、通路等の管理は適切か			
(5)	舗装等の劣化及び損傷状況	舗装等にひび割れ、段差等はないか			
9	建築物の外部				
(1)	シーリング材等の劣化及び損傷状況	シーリング材の界面剥離、弾力低下等は見られないか			
10	屋上及び屋根				
(1)	露出防水層の劣化及び損傷状況	防水層に膨れ、ひび割れ、破断等はないか			
(2)	出入口の状況	屋上の出入口の管理状況は適切か			
11	建築物の内部				
(1)	収納物の状況	防火戸に接近しすぎていないか			
(2)	雨漏りの状況	外壁から雨漏りはないか			
(3)		屋上部から雨漏りはないか			
(4)	地下室への漏水の状況	地下室に外壁等からの漏水はないか			
(5)	換気設備の作動の状況	換気設備が作動するか			
(6)	換気の妨げとなる物品の放置の状況	換気の妨げとなる物品が放置されていないか			
12	避難施設等				
(1)	可動式防煙壁の作動の状況	可動式防煙壁が作動するか			
13	その他				
(1)	自動 回転 ドア	自動回転ドアの維持保全状況	自動回転ドアに異常、損傷はないか		
(2)			自動回転ドア周辺の監視や安全な通行に関する表示等はあるか		
(3)			危険領域に防護柵やガード等はあるか		
(4)			接触センサーは作動するか		
(5)			定期的な点検は実施しているか		
(6)	管理用シャッター(重量もしくは軽量電動)		本体と枠等の劣化及び損傷の状況		
(7)			点検口の維持保全状況		
(8)			スイッチ等の維持保全状況		
(9)			駆動機構の状況		
(10)			障害物感知装置の作動の状況		
特記事項					
番号	任意調査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月	
				令和 年 月	
				令和 年 月	
				令和 年 月	
				令和 年 月	
				令和 年 月	
				令和 年 月	

調査結果図

番号	調査項目
1	敷地及び地盤
(1)	地盤
(2)	敷地
(3)から(5)	敷地内の通路
(6)から(7)	塀等
(8)から(9)	擁壁
2	建築物の外部
(1)から(2)	基礎
(3)から(4)	土台(木造に限る。)
(5)から(18)	外壁
3	屋上及び屋根
(1)	屋上面の状況
(2)から(5)	屋上周りの状況(屋上面を除く。)
(6)から(7)	屋根(屋上面を除く。)
(8)から(9)	機器及び工作物(冷却等設備、等)
4	建築物の内部
(1)から(5)	防火区画
(6)から(16)	壁の室内に面する部分
(17)から(22)	床
(23)から(25)	天井
(26)から(K5)	防火設備
(33)	照明器具、懸垂物等
(34)(35)	警報設備
(36)(37)	スプリンクラー設備
(38)から(41)	居室の採光及び換気
(42)から(45)	石綿等を添加した建築材料
5	避難施設等
(1)	令第120条第2項に規定する通路
(2)から(3)	廊下
(4)から(5)	出入口
(6)	屋上広場
(7)から(10)	避難上有効なバルコニー
(11)から(23)	階段
(24)から(29)	排煙設備等
(30)から(40)	その他の設備等
6	その他
(1)から(4)	特殊な構造等
(5)	避雷設備
(6)から(9)	煙突
7	上記以外の調査項目
8(1)から(5)	敷地及び地盤
9(1)	建築物の外部
10(1)から(2)	屋上及び屋根
11(1)から(4)	建築物の内部
12(1) 13(1)から(10)	避難施設等その他

任意調査項目

注) 配置図及び各階平面図を添付し、指摘のあった箇所(特記すべき事項を含む)や撮影した写真の位置等を明記すること。

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
写真貼付			特記事項

部位	番号	調査項目	調査結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
写真貼付			特記事項

(注意)

- ① この書類は、調査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「調査項目」は、それぞれ別記様式の番号、調査項目に対応したものを記入してください。
- ④ 「調査結果」欄は、調査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

建築設備の保守点検に関する調書

該当する項目に○印を付け、点検回数、自主点検担当者及び委託点検契約先の名称を記入すること。

設備の名称	種別・設置台数	点検方法	点検回数等	自主点検担当者名・委託点検契約先の名称		
昇降機等	エレベーター	基	自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	エスカレーター	基	自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	小荷物専用昇降機	基	自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
換気設備	自然換気		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	機械換気(法定設置の中央管理方式の空気調和設備以外)		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	機械換気(任意設置の中央管理方式の空気調和設備)		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
排煙設備	自然排煙		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	機械排煙		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	非常用の照明装置	予備電源内蔵型 (概数)		自主点検	日・月・年 回	
				委託点検	日・月・年 回	
予備電源別置型 (概数)			自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
給排水設備		自主点検	日・月・年 回			
		委託点検	日・月・年 回			
防火戸及び防火シャッター	常時閉鎖式		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	温度ヒューズ式		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
	(煙・熱)感知器連動式		自主点検	日・月・年 回		
			委託点検	日・月・年 回		
備考	(上記に関して、付け加えたい事柄及びその他の設備点検状況について記入してください。)					

注意 法定設置の換気設備とは、建築基準法第28条第2項及び第3項に基づき設置されたもの

内は、別途、定期検査報告書(建築設備等(昇降機及び遊戯施設を除く。))の提出が必要なものを示す。

定期調査報告書概要書

(第一面)

調査等の概要

【1. 所有者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】
- 【ロ. 氏名】
- 【ハ. 郵便番号】
- 【ニ. 住所】

【2. 管理者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】
- 【ロ. 氏名】
- 【ハ. 郵便番号】
- 【ニ. 住所】

【3. 調査者】

(代表となる調査者)

- 【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録第 号
 特定建築物調査員 第 号

- 【ロ. 氏名のフリガナ】
- 【ハ. 氏名】
- 【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

- 【ホ. 郵便番号】
- 【ヘ. 所在地】
- 【ト. 電話番号】

(その他の調査者)

- 【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録第 号
 特定建築物調査員 第 号

- 【ロ. 氏名のフリガナ】
- 【ハ. 氏名】
- 【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

- 【ホ. 郵便番号】
- 【ヘ. 所在地】
- 【ト. 電話番号】

【4. 報告対象建築物】

- 【イ. 所在地】
- 【ロ. 名称のフリガナ】
- 【ハ. 名称】
- 【ニ. 用途】

【5. 調査による指摘の概要】

- 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格) 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 年 月に改善予定) 無

【ニ. その他特記事項】

【6. 調査及び検査の状況】

- 【イ. 今回の調査】 令和 年 月 日実施
- 【ロ. 前回の調査】 実施 (平成・令和 年 月 日報告) 未実施
- 【ハ. 建築設備の検査】 実施 (令和 年 月 日報告) 未実施
- 【ニ. 昇降機等の検査】 実施 (令和 年 月 日報告) 未実施
- 【ホ. 防火設備の検査】 実施 (令和 年 月 日報告) 未実施

【7. 建築物等に係る不具合等の状況】

- 【イ. 不具合等】 有 無
- 【ロ. 不具合等の記録】 有 無
- 【ハ. 不具合等の概要】
- 【ニ. 改善の状況】 実施済 改善予定 (令和 年 月に改善予定)
- 予定なし (理由:)

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 敷地の位置】

【イ. 防火地域】 防火地域 準防火地域
 その他 () 指定なし
【ロ. 用途地域】

【2. 建築物及びその敷地の概要】

【イ. 構造】 鉄筋コンクリート造 鉄筋鉄骨コンクリート造
 鉄骨造 その他 ()
【ロ. 階数】 地上 階 地下 階
【ハ. 敷地面積】 m²
【ニ. 建築面積】 m²
【ホ. 延べ面積】 m²

【3. 階別用途別床面積】

(用途) (床面積)
【イ. 階別用途別】 (階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
() () (m²)
(階) () (m²)
() () (m²)
【ロ. 用途別】 () (m²)
() (m²)
() (m²)

【4. 性能検証法等の適用】

耐火性能検証法 防火区画検証法
 区画避難安全検証法 (階) 階避難安全検証法 (階)
 全館避難安全検証法
 その他 ()

【5. 増築、改築、用途変更等の経過】

昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()
昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()
昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()
昭和・平成・令和 年 月 日 概要 ()

【6. 関連図書の整備状況】

【イ. 確認に要した図書】 有 (各階平面図あり) 無
【ロ. 確認済証】 有 無
交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()
【ハ. 完了検査に要した図書】 有 無
【ニ. 検査済証】 有 無
交付番号 昭和・平成・令和 年 月 日 第 号
交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()
【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】 有 無
【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】 有 無 対象外

【7. 備考】

(注意)

この様式には、第三十六号の二の四様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。なお、第一面の5欄の「ロ」及び「ニ」は第三十六号の二の四様式第三面の2欄から4欄において指摘があった項目について、第1面の7欄の「ハ」は同様式第4面に記入されたものについて、すべて記入してください。

(その他の調査者)

【イ. 資格等】

() 建築士 () 登録 第 号
特定建築物調査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】 〒 -

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】 () -

(その他の調査者)

【イ. 資格等】

() 建築士 () 登録 第 号
特定建築物調査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】 〒 -

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】 () -

(その他の調査者)

【イ. 資格等】

() 建築士 () 登録 第 号
特定建築物調査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】 〒 -

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】 () -
